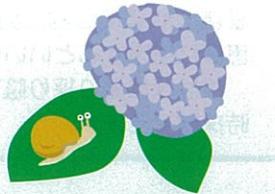


# 管理事務所からのお知らせ

4月から5月初旬にかけては、気温の低い日が多く、4月21日には10cm程の積雪がありました。5月中旬以降は、平年並の気温になりましたが、梅雨入り後も雨らしい雨はほとんど降らず、水不足の状態になってしましましたが、6月中旬からの雨で解消されつつあります。これから夏休みにかけて、異常気象により集中豪雨等なければよいのですが……。

## ◎雷に注意

例年、梅雨明け頃になりますと雷雨が多くなります。給湯器、家電品等のコンセントは忘れずに抜いて下さい。



## ◎サルに注意

最近、サルの出没が目立ってきています。  
以前からお願いしていますが、絶対に近づいたり、エサを与えないようお願いいたします。

## ◎工事等に伴うご協力依頼

道路の改修工事や道路側帯の草刈りの際にオーナーの皆様にご迷惑をおかけすることがあります  
が、ご理解とご協力をお願いいたします。

## 「水道水への放射性物質の混入測定について」(6月6日採水の結果)

### 測定結果

測定項目	測定結果(Bq/kg)	検出限界値(Bq/kg)
放射性ヨウ素 I-131	検出されず	0.9
放射性セシウム Cs-134	検出されず	0.5
放射性セシウム Cs-137	検出されず	0.8
放射性セシウム Cs-136	検出されず	0.8

※健水発0305第1号において平成24年4月1日より水道水の放射性セシウム(134及び137)の管理目標値が10Bq/kgになりました。

◎放射能関連問合先  
那須塩原市 危機対策室 除染センター  
Tel 0287-65-1115

## 白笹何でも

### Q & A



**Q** 前号でフィッシュランド横の那珂川の橋は4月完成予定とのことでしたが、通行できるようになったのでしょうか？

**A** 4月下旬に完成しています。交互通行がなくなり、すい分走りやすくなっています。

### 編集室より

健康への関心が高まっている現代。一日の始まり、みなさんは何を飲んでいらっしゃいますか？

コーヒーの香りで目覚めるなんて、ちょっとリッチな気分…。いやいや緑茶、紅茶、ミルクとお好みはいろいろだと思いますが、実は朝は避けた方がよい飲み物があるそうです。レモンティー…夜飲む分には問題ありませんが、朝飲む事で女性の美に悪影響を及ぼしてしまうのです。理由はレモンに含まれる“ソラレン”という物質。ソラレンを摂ると紫外線に敏感に反応し、シミを作りやすくしてしまうのです。

コーヒー…朝のお供といえるコーヒーも寝起きはNG！コーヒーに含まれるカフェインが原因となり血糖値を上げ過ぎてしまうのです。コーヒーを飲むなら起床後30分経ってからがよいそうです。

いかがでしたか？白笹の美味しい空気とともに味わう、お気に入りの朝一杯。参考にしていただけると幸いです。

編集室ではオーナーの皆様から、「白笹だより」に掲載させていただく写真や絵画、詩歌、エッセイなどを募集しております。作品のジャンルは問いませんので、どうぞお気軽に寄せください。ご応募お待ちしております。

### 編集発行

黒磯観光開発株式会社

本社・現地管理事務所

〒325-0111

栃木県那須塩原市板室字白湯山1173-31

☎ 0287(69)0331(代)

# 白笹だより

No.129  
2013.7



## 鳥野目河川公園オートキャンプ場

雄大な那須連山を背景に、目の前に清流那珂川が、周囲はあふれるような深緑に囲まれたロケーション抜群のキャンプ場です。場内にはキャンプサイト、コテージ、バーベキュー炉のほか、せせらぎ水路、大池があり心も体もリフレッシュできます。

また、那珂川の水を引き入れた小川が流れているので、お子様でも水遊びが可能です。  
釣りや川遊び、カヌーやボート遊びなどが楽しめる他、近くに産直会もあり、新鮮な野菜を買うこともできます。釣り上げた魚や新鮮野菜をバーベキューで味わう……。自然を満喫できる空間です。

那珂川の川沿には遊歩道があり、ウォーキングも楽しめます。

これらの季節、家族連れやグループなどで賑わいを見せます。  
鳥野目河川公園オートキャンプ場へは、板室街道を市内に向かい青木郵便局の信号を左折、1つ目の信号を右折(看板有り)し、鳥野目街道を下り看板を目印に左折するとキャンプ場に到着です。

# 白笹掲示板

## 「送迎バス運行」について

今年は黒磯駅から板室温泉経由ハイランドパーク間の路線バスは、土・日・祝祭日・夏休み期間(7/20~8/26)の午前、後各1本の運行となります。(休養林入口までの送迎)

○午前 黒磯駅発 9:20 → 休養林入口 10:03 → ハイランドパーク着 10:15  
ハイランドパーク発 10:20 → 休養林入口 10:25 → 黒磯駅着 11:15

○午後 黒磯駅発 15:40 → 休養林入口 16:23 → ハイランドパーク着 16:35  
ハイランドパーク発 16:45 → 休養林入口 16:50 → 黒磯駅着 17:40

※平日につきましては、板室温泉まで送迎致します。

ご利用ご希望の方は事前に管理事務所までご連絡下さい。



## 「下刈りの申し込み」について

今年も下刈りの季節になりました。ご希望の方は管理事務所にお申し込み下さい。

申し込み受付は7月15日までとさせていただきます。

同封した「郵便払込取扱票」が申込書を兼ねていますのでご注意下さい。

なお、土地のみで3年連続で実施されている方は下刈りの必要はありませんので、ご通知は同封されておりません。ご了承下さい。

## エンジョイしています。別荘ライフ



児玉さんご夫妻とお孫さん

今年もやがてまた不快指数の高い暑い夏がやってきます。特に関東南部地方の夏は、連日のうだるような蒸し暑さ、寝苦しい夜とともにこれは地獄の洗礼です。何とかこの苦痛苦しみより抜け出したいと思うのは人間として当然のことです。

このような時に私たち夫婦は、ある方との縁があり「那須白笹」の森に通い始めて早や数年が経ちました。私たちは、毎年「白笹」には、4月より11月まで土曜日と日曜日を中心に平均して月に2回ほど滞在をしております。真夏には、金曜日の仕事上がりに向かうこともあります。それはぐっすり眠れるからです。通常は、土曜日の早朝の出発になります。とにかくリフレッシュ目的で行くので、途中の交通渋滞だけには、つかまりたくないからです。

団塊の世代ではありますが、まだ現役で働いております。現在は仕事のストレスを緩和するため私たちの行動範囲は広くありません。とにかく別荘周辺で「白笹」の新緑や紅葉など自然を満喫しております。さらに雪解けの踏のとう、たらの芽そしてわらび採りと自然の恵みを存分にいたしております。新緑のなかでは、目の疲れもすぐ回復します。とにかく自然の多いのが最高のとり得です。

私たち夫婦は、鹿児島と長野でそれぞれ育ちました。仕方なく都会で生活をしてきましたが、二人とも田舎の自然が大好きです。「那須白笹」の森には、まだまだ魅力はたくさんあります。管理体制が完璧であること。自然が豊富なこと。空気がおいしいことなどいろいろありますが、私たちには水のおいしいことが一番です。水がおいしいのでご飯が美味しい、特に真夏の冷むぎ、そうめんは最高です。この味は如何なる専門店でも味わえないほどの絶品です。

私たちには、二人の息子がおります。幸いにも二人とも結婚をしてくれました。新しいすばらしい家族が増え、さらに4人の孫にも恵まれました。最近は、二人の息子たちもそれぞれの家族で友人を呼んでこの別荘を喜んで利用してくれます。非常にありがたい思いです。

将来的には息子たちがこのまま、引き継いでくれることを望んでおります。……これからも都会の騒音から逃れ静かで自然いっぱいの“悠久の理想郷”「那須白笹」に通い続けます。

最後に管理事務所のスタッフの皆様方には心より敬意を表します。ありがとうございます。

## 那須で見られる山野草⑩ ヤマオダマキ(山苧環)

ヤマオダマキは、山地の草地に咲く多年草。おだまき苧環とは、その昔麻糸を巻いた道具のことでの花の形が似ているのでこの名があります。

仲間のオダマキはミヤマオダマキをもとに園芸用に改良されたもの。

花期 6月~8月 科 キンポウゲ科

観賞用として古くから広く人家に栽植されています。

薬効としては、鎮痛、消炎作用があるとされ、腹痛、下痢などに用いる。腹痛、熱性の下痢には乾燥した根を1日量約5g、水0.4リットルで半量まで煎じて3回に分けて服用。関節炎、耳だれには生の葉の絞り汁を患部に塗布するといいそうです。

根は秋に掘り取り陰干しにして乾燥させて細かく刻み、生の全草は、随時採取できます。



今!注目のお店  
お教えします

## 北欧アトリエデザインヒュッグリー

那須町高久乙2733-18

Tel.0287-78-3577

営業時間

平 日 10:00~16:30

土日祝日 10:00~17:00

定 休 日 火・水曜(祝日は営業/5, 7, 8月は水曜定休)

\*冬季休業有(詳細はホームページでお知らせいたします)

駐 車 場 6台



### ■北欧のデザイン文化一ロメモ

冬が長く厳しい北欧では、鮮やかな色合いのファブリックやキャンドルを楽しむ習慣など、室内空間を居心地良く過ごすための文化が発達しました。また家族や気心の知れた友人が集い、つながりを楽しむ時間を大切にする風土があり、独特のあたたかみのあるインテリア雑貨がたくさん生まれています。

北欧のデザインは、日本人にもなじみやすい、自然を愛する心とユーモアにあふれたものばかり。和風住宅との相性もぴったりです。ちょっとした暮らしのアクセントに、北欧デザインを取り入れてお楽しみください。



今回は、埼玉県在住の児玉さん  
ご夫妻に登場していただきました。

今年もやがてまた不快指数の高い暑い夏がやってきます。

特に関東南部地方の夏は、連日のうだるような蒸し暑さ、寝苦しい夜とともにこれは地獄の洗礼です。何とかこの苦痛苦しみより抜け出したいと思うのは人間として当然のことです。

このような時に私たち夫婦は、ある方との縁があり「那須白笹」の森に通い始めて早や数年が経ちました。私たちは、毎年「白笹」には、4月より11月まで土曜日と日曜日を中心に平均して月に2回ほど滞在をしております。真夏には、金曜日の仕事上がりに向かうこともあります。それはぐっすり眠れるからです。通常は、土曜日の早朝の出発になります。とにかくリフレッシュ目的で行くので、途中の交通渋滞だけには、つかまりたくないからです。

団塊の世代ではありますが、まだ現役で働いております。現在は仕事のストレスを緩和するため私たちの行動範囲は広くありません。とにかく別荘周辺で「白笹」の新緑や紅葉など自然を満喫しております。さらに雪解けの踏のとう、たらの芽そしてわらび採りと自然の恵みを存分にいたしております。新緑のなかでは、目の疲れもすぐ回復します。とにかく自然の多いのが最高のとり得です。

私たち夫婦は、鹿児島と長野でそれぞれ育ちました。仕方なく都会で生活をしてきましたが、二人とも田舎の自然が大好きです。「那須白笹」の森には、まだ魅力はたくさんあります。管理体制が完璧であること。自然が豊富なこと。空気がおいしいことなどいろいろありますが、私たちには水のおいしいことが一番です。水がおいしいのでご飯が美味しい、特に真夏の冷むぎ、そうめんは最高です。この味は如何なる専門店でも味わえないほどの絶品です。

私たちには、二人の息子がおります。幸いにも二人とも結婚をしてくれました。新しいすばらしい家族が増え、さらに4人の孫にも恵まれました。最近は、二人の息子たちもそれぞれの家族で友人を呼んでこの別荘を喜んで利用してくれます。非常にありがたい思いです。

将来的には息子たちがこのまま、引き継いでくれることを望んでおります。……これからも都会の騒音から逃れ静かで自然いっぱいの“悠久の理想郷”「那須白笹」に通い続けます。

最後に管理事務所のスタッフの皆様方には心より敬意を表します。ありがとうございます。